

# 大会原稿見本について

## The Writing Sample for the Conference

電子太郎 情報二郎 通信三郎  
Tarou Denshi Jirou Jyouhou Saburou Tushin

(社) 電子情報通信学会 集会事業課  
Conference Department, The Institute of Electronics, Information and Communication Engineers

### 1. まえがき

原稿用紙は A 4 判白紙に原稿執筆見本に示す体裁に従って内容の記載・図表の添付を行います。従来の専用原稿用紙は使用する必要はございません。

講演論文集は、著者の原稿をそのまま原版とし、電子版 DVD と冊子版 B5 判 (約 86 % に縮尺) により出版致します。「原稿」が不相当であると印刷に支障を来します。この説明書をよくお読みになった上で原稿をお書き下さい

#### 文字数の目安

一般講演 (A)	シンポジウム講演 (B)
1 枚 / 1 件	2 枚以内 / 1 件
44 字 × 43 行 = 1892 字	44 字 × 43 行 = 1892 字 (1 枚目) 44 字 × 52 行 = 2288 字 (2 枚目)

企画セッションの原稿作成枚数は依頼シンポジウム・パネルセッションは 2 枚以内、チュートリアルセッション・その他 (特別講演など) は 4 ページ以内となります。

### 2. 登録方法

#### (1) Web による講演申込

講演申込受付期間内に、本会ホームページの投稿のページに開設する「大会講演参加申込方法」から登録して下さい。

正しく登録が受け付けられれますと、「受付番号」・「登録済内容にアクセスするためのパスワード」などが登録受理票で表示されますので、申込者で必ずプリントアウトして保管して下さい。

また、登録完了時点で入力項目の確認のために「受付確認メール」が申込者に送付されます。(必ず、内容の確認を行って下さい。)

講演申込受付期間内は受付番号とパスワードにより登録データの修正・取消が可能です。

#### (2) 講演原稿は PDF 原稿にしてアップロードして下さい。

### 3. 原稿作成要領

学会所定の原稿用紙はありません。

#### (1) A 4 判白紙に、原稿執筆見本に示す体裁に従って内容の記載・図表の添付を行います。

注意: 提出された原稿は本会へ著作権譲渡されたこととなります。

#### (2) 講演原稿は原寸で作成します。講演論文集には電子版 DVD と冊子版 B 5 判に縮小し、そのまま掲載されます。

(3) 上下左右のマージンおよび講演番号スペースを確保します。マージンは上マージン 30mm、左マージン 18mm、カラム間マージン 7mm、右マージン 18mm、下マージン 27mm を目安としてレイアウトに留意して下さい。

(4) 冊子版ではカラー写真は白黒になります。

(5) 使用言語 日本語または英語。

(6) 配置。

1. 表題, 著者名, 勤務先は原稿執筆見本に従い、記入して下さい。英文の場合は、表題のみ英文で記入して下さい。

2. 本文は 1 段または 2 段に書いても差支えありません。

(7) 文字の大きさ。

表題, 著者名, 勤務先, 本文の文字の大きさは、下記を大体の目安として下さい。

表 題 16 ポイント = 5 mm

著者名・勤務先・本文 9 ポイント = 3 mm

注意: 原稿は 86 % 縮小 (B5 判) されますので文字の大きさを注意して下さい。

(8) 登録締切日は募集要項をご確認ください

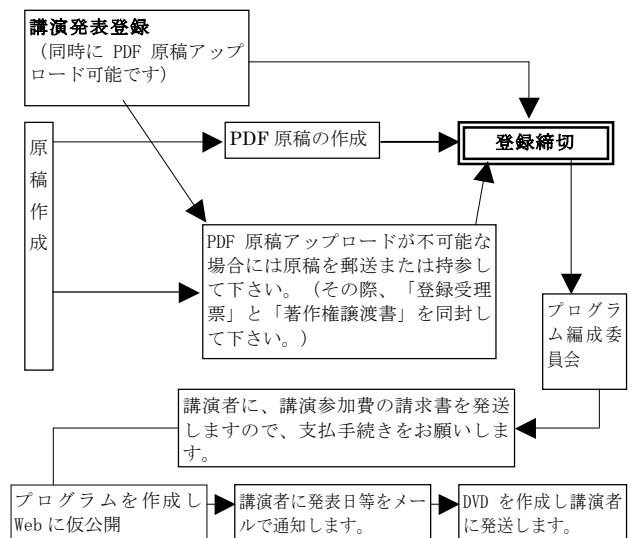
(9) 受付期間内であれば何度でも差し換えできます。

(10) 紙原稿提出先

〒105-0011 港区芝公園 3-5-8 機械振興会館内

(社) 電子情報通信学会 集会事業課大会係

TEL: 03-3433-6691, FAX: 03-3433-6659



大会講演申込流れ図